

地域における「倫理相談窓口」を開設します

【在宅における倫理的問題の解決を援助します】

在宅や施設の現場で倫理的問題に直面することは多いのではないのでしょうか？
判断に迷う難しい問題に直面した時、大切なことは「ひとりで決めない」ことです。
医療現場における倫理の問題は価値観の対立です。そのため問題の解決には多様な価値観を取り入れた話し合い大切です。
現場で気づき、悩み、考えることのできる文化・風土の醸成を目標にします。

相談内容（例）

終末期における点滴・栄養、治療・ケアの差し控え・中止、終末期の意思決定、認知症高齢者の意思決定、行動抑制、ACP、非がんの緩和ケアなど

相談手順

- ①サルビー見守りネットポータルサイトより
「事例提供フォーマット」をダウンロード
- ②相談内容を「事例提供フォーマット」にまとめる
- ③サルビー見守りネットのメッセージ機能で「安城更生病院 杉浦真」まで送る